

体験型・若手技術者育成プログラム（水車編）の内容

1. 事前課題出題

- ・プログラム開催1か月前に出題
- ・各自、課題解答資料を作成しながら予習

<プログラム開始>

2. 事前課題答え合わせ

- ・解答を説明しながら補足説明

3. 基礎講座

- ・水力学の基礎から最新の解析技術(CFD)を説明



4. 模型試験実習

- ・下記模型試験を体験
 - ✓ 効率試験
 - ✓ キャビテーション試験
 - ✓ 水圧脈動測定
 - ✓ 内部流動観察
- ・各自で結果整理



5. チーム討議

- ・チームで試験結果と現象発生メカニズムを討議
- ・チーム発表資料作成



6. チーム発表

- ・全員で順番に発表
- ・他チームとQ&A

<プログラム終了>

7. 最終報告書提出

- ・プログラム終了後に各自最終報告書を作成
- ・講師が評価、コメント返却
- ・修了証書を授与

※写真は2019年実施時のものです。

< 前回、受講された方々の主な感想 >

・実験を通じて水車の起こる現象、性能等を確認することができ、技術者として一步成長できた。（水車メーカー）

・全体を通して、日常の業務では必要であっても時間が足りず学習、考察ができなかった点を学べる良い機会であったと思います。改めて、今回のプログラムを企画・立案頂いた関係者の方々、実験指導頂いた大学生の方々に感謝いたします。（水車メーカー）

・普段、係わりを持つことがない方々との討議は自分にとってすごい刺激的であった。この経験は後輩にも体験してほしいと強く感じた。速度三角形を用いたキャビ発生メカニズムについて今後の業務や育成に活かせる内容であり感謝いたします。（電力会社）

（※）頂いた感想文をそのまま掲載しております。